

平成27年度地域密着型金融の取組状況について(要約)

平成27年4月～平成28年3月

空知商工信用組合

I. 地域密着型金融の取組状況について(要約)

(平成27年4月～平成28年3月)

当組合の地域密着型金融の取組みは、1.「顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮」、2.「地域の面的再生への積極的な参画」、3.「地域や利用者に対する利便性の向上や積極的な情報発信」であり、平成27年4月から平成28年3月までの取組状況は次の通りとなっております。

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(1) 創業・新規事業支援

- ・ 各種セミナーの参加を通じ創業・新規事業支援のノウハウ等の習得に努めました。
- ・ 「2015 しんくみ 食のビジネスマッチング展」に取引先企業1社が当組合職員と共に参加しました。
- ・ 今後についても、当組合職員及び顧客に対し、しんくみネットの周知を図り、ビジネスマッチングにより支援につながるよう努めてまいります。

(2) 経営改善支援

- ・ 経営改善指導によるランクアップ対象先19先を選定しましたが、目標5先に対しランクアップはありませんでした。
- ・ 当組合と税理士法人が連携のうえ策定した経営改善計画書に基づき経営改善指導したことにより、同社の問題点(財務面以外も含む)を詳細に把握することが可能となり、改善に向けた指導を効果的に行えるようになりました。
- ・ 今後も経営改善指導の一環として、経営改善センターの利用を積極的に指導していきます。

(3) 事業再生支援

- ・ 各種支援事業及び補助金の活用を図るため、「北海道よろず支援拠点及び地域PF合同セミナー」等に参加しました。
- ・ 外部講師を招き、「認定支援機関の職員として果す役割研修」を行い、職員のスキル向上を図りました。
- ・ 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業を活用し、経営改善に取り組みました。
- ・ 今後も地域金融機関として更なるコンサルティング機能の充実、より一層の各種支援事業の活用を図って参ります。

(4) 事業承継支援

- ・ セミナーの参加、広報冊子、上部団体からの情報収集を通じ事業承継のノウハウ習得に努めました。
- ・ 今後も各種セミナーの参加及び上部団体からの情報収集を行いノウハウ習得に努めてまいります。

(5) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取組み

- ・ 平成27年度の流動資産担保融資、コベナンツファイナンス、「中小企業の会計指針」は取扱実績がありませんが、信用格付システムは、資金供給にあたって、担保保証に依存しない融資への取組みに活用されていると評価しております。
- ・ 今後も不動産担保、保証に過度に依存しない融資を推進してまいります。

(6)「目利き機能」の発揮に向けた取組み

- ・ 銀行業務検定試験、外部研修、組合内研修、信用格付システムを通じ、事業価値評価のレベル向上に努めました。
- ・ 今後も通信教育・研修・検定試験等により中小企業に適した資金供給を行うための目利き能力の向上に努めます。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

(1)成長分野の育成や産業集積による高付加価値化などの地域の面的再生に向けた取組みへの積極的な参画

- ・ 地域行事等に積極的に参加・協力し、地域の活性化に努めました。
- ・ 地域活性化を図る為、地域行事等へは今後も積極的に参加してまいります。

3. 地域や利用者に対する利便性の向上や積極的な情報発信

(1)顧客・組合員の意見・ニーズを経営改善につなげる態勢の強化(地域の利用者の満足度を重視した金融機関経営の確立)

- ・ 平成26年度のアンケートに基づき、「ATMの機能強化」、「接遇の改善」、「情報提供の充実」、「店舗内外の美化」について改善を図りました。
- ・ 今後も顧客に満足のいただける組合を目指してさらなる内容の充実を図ってまいります。

(2)地域貢献等に関する情報開示

- ・ ホームページやディスクロージャー誌において顧客の目線に立った情報開示に努め、開示についても内容の充実を図りました。
- ・ 今度も更なる分かりやすい情報の開示に努めます。

II. 報告資料

1. 地域密着型金融個別の取組結果(要約) 別紙のとおり。
2. 経営改善支援等に関する取組実績 別紙のとおり。

Ⅱ-1. 地域密着型金融個別の取組結果（要約）

項 目	取 組 方 針	平成27年4月～平成28年3月	
		取組策(取組内容)	取 組 結 果
1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮			
(1) 創業・新規事業支援	<ul style="list-style-type: none"> 産学官関連のセミナー及びサポート会議等の参加によるノウハウの習得。 大学等と連携した顧客企業の技術相談等への対応強化 中小企業支援センター等の情報を活用し、新規開業等の相談機能等に活用する。 信用保証協会の「創業関連保証制度」(再挑戦支援保証を含む)及び公的制度を活用し、創業・新規事業への支援を図る。 しんくみネットを活用したビジネスマッチングによる支援 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業を活用したコンサルティング機能の発揮 地公体と連携し、商品化支援や補助金制度の紹介 地域建設産業活性化支援事業を活用したコンサルティング機能の発揮 	<ul style="list-style-type: none"> 産学官関連のセミナー及びサポート会議への参加。 中小企業向け経営懇談会等の情報収集と情報提供。 各種制度の活用による創業・新規事業への支援。 	<ul style="list-style-type: none"> しんくみネットの活用によるものではありませんが、平成27年11月に開催された「2015 しんくみ 食のビジネスマッチング展」に取引先企業1社が当組合職員と共に参加しました。
(2) 経営改善支援	<ul style="list-style-type: none"> 企業再生支援相談課を中心にランクアップ対象企業(財務上問題、事業の将来性の見通し、再生の実現性が高い企業)を選定し、本部・営業店が一体となって相談・経営管理・経営指導を行う。 保証協会の経営力強化保証制度を活用し、経営改善を図る。 経営改善計画の策定を支援し、モニタリングおよび経営改善指導等のフォローアップを行う。 条件変更の申出に対する真摯な対応を行う。 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業を活用したコンサルティング機能の発揮 地域建設産業活性化支援事業を活用したコンサルティング機能の発揮 北海道信用保証協会が主催する中小企業支援ネットワークの活用 	<ul style="list-style-type: none"> 経営相談・経営管理・経営指導及びランクアップ。(対象先19先選定、ランクアップ先5先) 	<ul style="list-style-type: none"> 経営改善指導によるランクアップを目論見、対象先19先を選定し相談・経営管理・経営指導を継続しましたが、目標5先に対しランクアップはありませんでした。 当組合と税理士法人が連携のうえ策定した経営改善計画書に基づき経営改善指導したことにより、同社の問題点(財務面以外も含む)を詳細に把握することが可能となり、改善に向けた指導を効果的に行えるようになりました。

項 目	取 組 方 針	平成27年4月～平成28年3月	
		取組策(取組内容)	取 組 結 果
1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮			
(3) 事業再生支援	<ul style="list-style-type: none"> 各種関連セミナーの参加及び研修会の実施等を通じ、各種再生手法の習得及び相談機能のレベルアップを図ると共に、中小企業再生支援協議会の事業再生手法の活用を図る。 中小企業等金融円滑化に基づく、当組合金融円滑化基本方針による相談、申込に対する真摯な取組で事業再生支援。 取引先に対する事業再生の為の再生計画策定の支援。 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業を活用したコンサルティング機能の発揮。 条件変更の申出に対する真摯な対応を行う。 事業の持続可能性を見極め、適切な指導を行う。 地域建設産業活性化支援事業を活用したコンサルティング機能の発揮 北海道信用保証協会が主催する中小企業支援ネットワークの活用 	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業再生支援協議会等活用による事業再生先の選定。 上部団体における各種セミナーの参加。 組合内研修の実施。 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業の対象先選定(対象先16先) 	<ul style="list-style-type: none"> 各種支援事業及び補助金の活用を図るため、「北海道よろず支援拠点及び地域PF合同セミナー」等に参加しました。 平成27年9月に外部講師を招き、「認定支援機関の職員として果たす役割研修」を実施しました。 中小企業、小規模事業者ワンストップ総合支援事業を活用し、経営改善に取組みました。(対象先15先、20回訪問)
(4) 事業承継支援	<ul style="list-style-type: none"> 各種団体が主催する事業承継に関連するセミナー等へ出席し、事業承継のノウハウの習得に努める。 各種勉強会を通じて職員の知識向上を図り、事業承継支援を行う。 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業を活用したコンサルティング機能の発揮。 	<ul style="list-style-type: none"> 各種セミナー等への参加。 勉強会等の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年4月「空知総合振興局産業・雇用施策説明会」参加
(5) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ABL、コベナンツファイナンスの研究(当組合の顧客の身の丈にあった手法はあるか)と資金供給。 「中小企業の会計指針」適用先への資金供給の研究と実施。 当組合信用格付システムに基づく資金供給の実施。 経営者以外の第三者による個人連帯保証等の慣行の見直し。 不動産担保、個人保証に過度に依存しない融資の推進。 	<ul style="list-style-type: none"> ABL、コベナンツファイナンス、「中小企業の会計指針」、信用格付システムの活用。 	<ul style="list-style-type: none"> ABL、「中小企業の会計指針」は取扱実績がありませんが、信用格付システムは、資金供給にあたって、担保保証に依存しない融資への取組みに活用されていると評価しております。

項 目	取 組 方 針	平成27年4月～平成28年3月	
		取組策(取組内容)	取 組 結 果
1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮			
(6)「目利き機能」の発揮に向けた取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検定試験及び参考資料等による知識習得の他、組合内研修や外部研修の実施による財務分析能力やコンサルティング能力の習得により、目利き能力を向上させ、スキルアップを図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 参考資料等の活用により知識習得を図る。 ・ 業界団体が主催する研修の受講を進める。 ・ 銀行業務検定試験の取得を進める(年3回実施)。 ・ 組合内研修等により、職員のスキルアップを図る。 ・ 信用格付システムの活用・推進を通じて、事業価値評価のスキルアップを図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成27年度北海道信用組合協会主催の研修会への参加(8講座23名)、組合内研修の実施(7講座124名)、銀行業務検定試験の受験(年3回・受験者数142名のうち合格者85名)によるスキルアップ向上に努めました。
2. 地域の面的再生への積極的な参画			
(1)成長分野の育成や産業集積による高付加価値化などの地域の面的再生に向けた取組への積極的な参画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治体が策定するまち・ひと・しごと「地方版総合戦略」の策定及び推進への参画を行う。 ・ 地域の活性化に取組む諸団体への参画を行う。 ・ 地方公共団体や地域活性化に関するプロジェクト等の地域情報の収集と分析。 ・ 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業を活用し、外部専門家と連携を行い、専門的な経営課題に対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商工会議所、地公体を通じ地域の活性化に取組む諸団体への参画。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種地域行事に参加 ・ 平成27年4月 「空知総合振興局産業・雇用施策説明会」参加 ・ 平成27年5月 「まるごとにつぼん北海道プロジェクト説明会」参加 「地方版総合戦略の策定」等に関する金融機関向け説明会参加 ・ 平成27年7月 「人口減少の克服と地域経済の活性化セミナー」参加 ・ 平成27年9月 「北洋銀行主催 空き家対策に関する説明会」参加 「北海道よろず支援拠点&地域PF合同セミナー」参加 「地方創生☆RESASin北海道」参加
3. 地域や利用者に対する利便性の向上や積極的な情報発信			
(1)顧客・組合員の意見・ニーズを経営改善につなげる態勢の強化(地域の利用者の満足度を重視した金融機関経営の確立)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 接遇・マナーの質の向上を図る。 ・ 利用者満足度アンケートを実施し、営業施策に反映する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 業界団体が主催する研修の受講を進める。 ・ 組合内研修等により、接遇・マナーの質の向上を図る。 ・ 利用者満足度アンケートの実施。 ・ 利用者満足度アンケート結果に基づく営業施策の実施。 (ATMの機能強化・接遇の改善・情報提供の充実・サービスの充実・店舗内外の美化) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成27年度北海道信用組合協会主催の研修に参加(14講座38名)、接遇については、外部講師による接遇マナー研修(2講座8名)を実施しました。 ・ 平成26年度に実施した「顧客満足度アンケート調査」に基づき、「ATMの機能強化」、「接遇の改善」、「情報提供の充実」、「店舗内外の美化」を改善項目に挙げ、取り組みいたしました
(2)地域貢献等に関する情報開示	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の目線に立った分かりやすい情報開示に努めるとともに、開示内容の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ディスクロージャー誌の充実を図る。 ・ ホームページの充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「地域密着型金融推進計画」(平成26年度)の推進結果についてホームページにて公表いたしました。 ・ 事業決算のディスクロージャー誌を店頭及びホームページにて公表いたしました。 ・ 半期ディスクロージャー誌を店頭及びホームページにて公表し、併せて地域貢献等についてもディスクロージャー誌及びホームページにて公表いたしました。

Ⅱ－2. 経営改善支援等に関する取組み実績(平成27年4月～28年3月の状況)

項 目	目 標	実 績	備 考
経営改善支援への取組み	19先	19先	
経営改善支援取組先のうち 債務者区分のランクアップ先数	5先	0先	
中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業の 活用	—	15先	